



平成 28 年 9 月 29 日

各 位



会 社 名 ソフトバンク・テクノロジー株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 阿多 親市
(コード番号 4726 東証第一部)
問合せ先 取締役 CFO 管理統括 長田 隆明
(TEL 03-6892-3063)

ARM Limited とのパートナー契約締結に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 9 月 29 日付で、以下のとおり ARM Holdings plc (以下、英 ARM 社)傘下の ARM Limited (以下「ARM Ltd.」) との間で「ARM® mbed™ Partnership Ecosystem」(以下「本契約」) を締結しましたので、お知らせいたします。英 ARM 社は、先進的な組み込みソリューションやクラウドテクノロジーを提供する企業、部品メーカー、システムインテグレーター、OEM メーカーを結びつける役割 (エコシステム) を果たしています。当社は、本契約の締結により、英 ARM 社のエコシステムへも加盟します。

1. 契約締結の理由

当社は、中期事業戦略として、IoT (モノのインターネット) ビジネスの開発を掲げております。

当社グループでは、IoT 分野において、組み込み OS、IoT 向け電子認証等のセキュリティ等の要素技術に加え、クラウド環境の構築や IoT デバイス向けのアプリケーション開発、ビッグデータ分析等の豊富な提供実績を保有しています。

ARM Ltd. は、イギリスのケンブリッジに本社を置く世界有数の半導体 IP 企業です。英 ARM 社の半導体 IP は、何十億ものより優れた効率性の高い製品を目に見えない形で可能なものにしていきます。また、IoT サービス事業の開発や提供時に課題となるセキュリティ等の懸念に対処することのできる、ARM mbed IoT デバイスプラットフォームの提供も行っています。

当社は、ARM Ltd. との本契約締結により、当社グループが提供する組み込み OS、電子認証とその他 IoT 向けのセキュリティ、アプリケーションの開発及びビッグデータ分析等の技術と、ARM mbed プラットフォーム (※1) を連携させた IoT ビジネスの開発を目指しております。

2. 契約の内容等

エコシステムへの加盟企業は、ARM Ltd. が mbed パートナー向けに提供する ARM mbed OS (※2) のソースコードや新規公開前の ARM mbed OS ベータ版の利用が可能となります。その他のパートナー企業の利点として、ARM mbed OS を利用したソリューションの販売、

mbed パートナー向けのイベント情報や mbed 関連情報等を載せたパートナーポータルの利用が可能となります。

(注1) ARM mbed プラットフォーム：クラウド上に必要な処理をあらかじめ準備しておくことで、クラウドサービスのより簡単な利用を可能にしたシステム基盤

(注2) ARM mbed OS：ARM 社の Cortex M シリーズプロセッサ向けに最適化された IoT 用のオペレーティングシステム

3. 相手先の概要

(1)名称	ARM Limited	
(2)所在地	英国 ケンブリッジ	
(3)代表者の役職・氏名	CEO Simon Segars	
(4)事業内容	マイクロプロセッサ、フィジカル IP 及び関連技術並びにソフトウェアの設計、開発ツールの販売	
(5)設立年月日	1990 年	
(6)大株主及び持株比率	ARM Holdings plc 100%	
(7)上場会社と ARM との関係	資本関係	当社の親会社であるソフトバンクグループ株式会社が、平成 28 年 9 月 5 日をもって ARM Ltd. の親会社である ARM Holdings plc の親会社になったことにより、当社と ARM Ltd. は兄弟会社となります。
	人的関係	当社と ARM Ltd. との間には、記載すべき人的関係はありません。
	取引関係	当社と ARM Ltd. との間には、記載すべき取引関係はありません。

4. 今後の見通し

本契約締結による業績等への影響は軽微と思われませんが、今後、開示すべき事項が生じた場合は速やかに開示いたします。

5. 親会社との関係について

当社の親会社は、ソフトバンクグループ株式会社（以下「ソフトバンクグループ」）およびその 100% 子会社である中間持ち株会社ソフトバンクグループジャパン合同会社です。

また、ARM Ltd. は、同社の親会社である ARM Holdings plc が、平成 28 年 9 月 5 日をもってソフトバンクグループの子会社に該当することになったため、ARM Ltd. もソフトバンクグループの子会社に該当することになりました。

以上により、当社と ARM Ltd. はソフトバンクグループをそれぞれ親会社とする企業集団に属しています。

しかしながら、当社の事業展開にあたっては、当社独自の意思決定に基づき自ら経営責任を持ち事業経営を行っており、一定の独立性が確保されていると考えております。当社の親会社に対する売上の依存度は低く、他の取引相手同様に、販売価格ならびに価格条件の算定及び決定についても、案件に対する原価に販売費及び一般管理費、適正利益、市場

動向等を勘案して決定いたします。

(参考) 当期連結業績予想

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
当期連結業績予想 (平成 29 年 3 月期)	47,000	2,400	2,300	1,500	155 円 35 銭
前期連結業績 (平成 28 年 3 月期)	45,163	2,308	2,230	1,405	144 円 74 銭

以上